

市議会だより

東松島市

第46号

平成29年11月1日発行



- 決算総額671億4,161万円…………… P2
- 保健相談センター改修工事費を計上…………… P6
- 一般質問～16人が市政をただす…………… P10



議会映像配信サイト
QRコード



ホームページ <http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/gikai>
E-mail h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp
議会映像配信ページ <http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp>

発行／宮城県東松島市議会
編集／議会広報常任委員会

9月
定例会

平成28年度決算総額

どう生かされたたまちの税金

一般会計歳出額

479億3,263万2,183円

一般会計・特別会計歳出総額

671億4,161万4,192円

市長は、翌年度予算を決める2月の定例議会までに、監査委員が監査した前年度決算について、議会の審査を受けなければなりません。そのため、9月15日から27日にかけて、皆さんが納めた税金がどのように使われたか確認するため、財務常任委員会を開催し、審査を行いました。審査の結果、10の決算が認定されました。決算の概要、財務常任委員長の審査報告等を3ページ、財務常任委員会審査に先立って行われた総括質疑を4ページ、特に留意すべき事業案件を5ページに掲載しました。

平成28年度 各会計決算状況

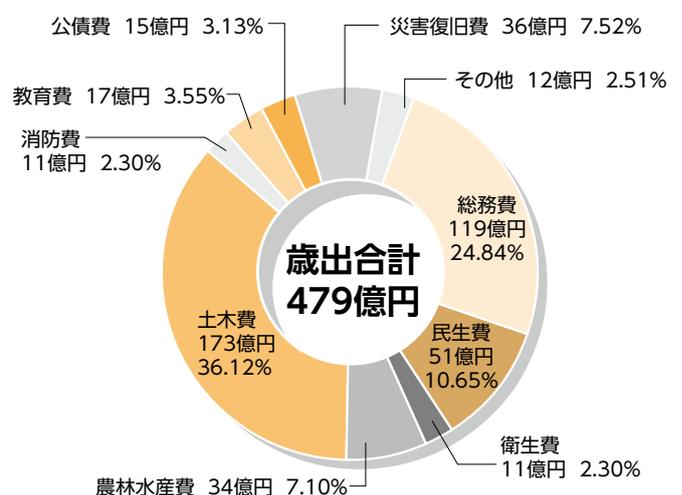
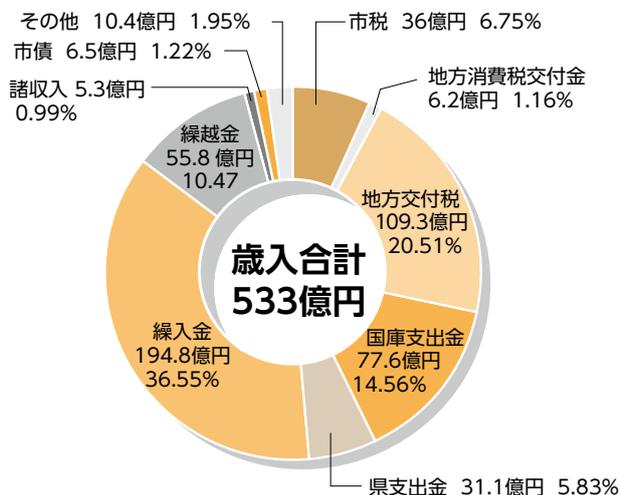
(単位:千円)

会計別		歳入	歳出
一般会計		532億9,458万9	479億3,263万2
特別会計	国民健康保険	56億2,808万3	54億0,530万5
	後期高齢者医療	3億5,258万5	3億4,731万4
	介護保険	30億3,958万8	29億2,845万4
	農業集落排水事業	1億5,620万9	1億5,523万7
	漁業集落排水事業	716万4	689万4
	下水道事業	56億7,295万9	52億2,590万8
	野蒜北部丘陵地区土地区画整理事業	26億2,462万3	26億2,462万3
	東矢本駅北地区土地区画整理事業	1,346万4	1,346万4
	大曲浜地区土地区画整理事業	36億1,224万4	25億0,177万9
	(特別会計小計)		(211億0,691万9)
合計(一般会計+特別会計)		744億0,151万3	671億4,161万4

※端数処理の関係で、合計額は一致しない。

平成28年度 一般会計決算収支状況

(単位:億円)



※端数処理の関係で、合計額は一致しない。



▲決算審査で現場を調査：移転元土地利用促進事業（畑地造成事業地）

決算審査

財務常任委員長報告

審査結果は全会計「認定すべきもの」

財務常任委員会は議長を除く全ての議員で構成されています。本委員会では決算の審査をより丁寧に行うため、同委員会に次の三つの組織、①総務分科会②民生教育分科会③産業建設分科会を設置しました。3分科会は平成28年度決算を慎重審査し、財務常任委員会委員長に審査の結果を報告しました。

各分科会の審査及び現場調査を踏まえ、同委員会は、平成28年度決算について、20件の提言を付し「認定すべきもの」と決しました。提言の一部を5ページに掲載しています。



▲審査結果を報告する熱海重徳副委員長

財務常任委員会 正副委員長の互選を実施

10月17日、第10回財務常任委員会が開かれ、正副委員長の互選の結果、熱海重徳副委員長が委員長に、小野幸男委員が副委員長に当選しました。（古川泰広委員長が死去したことに伴う互選の実施）

広報常任委員会 副委員長の互選を実施 委員の選任

10月6日、第14回広報常任委員会が開かれ、副委員長の互選の結果、櫻井政文委員が副委員長に当選しました。また、10月17日、熱海重徳財務常任委員会委員長が、広報常任委員会委員に選任されました。（古川泰広副委員長が死去したことに伴う互選の実施および選任）

市の財政状況は？

財政力は？

財政力指数 **0.41**

数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。H27年度は0.40。

余力は？

經常収支比率 **83.7%**

数値が高いほど財政状況が悪い。H27年度は83.1%。

借入金の負担度は？

実質公債費比率 **11.4%**

25.0%以上は財政健全化計画を策定しなければなりません。

会派代表が成果を市長に質疑!

9月定例会中に、4会派の代表が市長に対し、平成28年度の成果について質疑を行いました。ここでは、質疑の一部をお伝えします。



▲完成間近い大曲浜防潮堤



▲東矢本駅北側 あおい地区

平成28年度決算意見書に対する所見を伺う

平成28年度の決算成果と今後の方向性について

28年度各会計決算からの政策的成果は

28年度決算の総括を問う

清風・公明会派代表

五ノ井惣一郎 議員

Q 平成28年度は復興の具現化と新たな東松島市の構築の方針で震災後、復旧・復興関連事業、一般業務も遂行された。

A 平成32年から国の交付金が終了し財源不足する中で、少子高齢化、社会補償等が財源を圧迫するが、各会計の歳入・歳出決算、基金運用状況に対する所見は。

A 市長 決算総括内容を踏まえ、政策課題等に対する予算確保するため、国・県の補助金、交付要件の緩和等を積極的に要望・確保する。人口減少対策・企業誘致を着実に推進し、税政の確保、高い行政サービスを効果的・効率的に提供し、経費の抑制を図り、公共施設の維持・更新費用への対応、市有財産の有効活用の推進を図る。

復興クラブ会派代表

上田 勉 議員

Q 前市長の重点施策の成果と期待を問う。

A ①重要施策の成果 防災備蓄品の配備、健康教室の継続的実施、営農体制の確保に成果があり評価する。
②分野別施策の成果 待機児童の減少、18歳までの医療費助成は、評価する。

東矢本駅の停車については実現に至っていない。今後は、JR東日本に継続して要望する。
③復興の加速 年度内完成が困難となり、次年度への繰り越し事業があった。
反面、扶助費など経常的経費が増加した。今年度は、被災者の震災復興施策および心のケアを中心とする福祉関連事業を、社会福祉協議会等とも協議・連携し、復興の完結に向け努力する。

清新会派代表

滝 健一 議員

Q 決算を政策的成果に鑑み、どう評価し、総括しているか。

A 復旧復興事業のハード面の整備に一定の目処がたち、市民協働の拠点施設も、すべて再生整備された。
Q 主要な事業の費用対効果の特徴をどう分析するか。

A 翌年度の実施計画や予算編成時に事業効果や改善内容等の聞き取りをし、総合的な検証も必要と考える。
Q 財源の確保と経費の削減の道筋をどう捉えるか。
A 市税の徴収一元管理で徴収率の向上を図り、企業誘致の推進や市有財産の活用により財源の確保に努め、国県の支援を要望する。

市民クラブ会派代表

佐藤 富夫 議員

Q 税収は回復傾向にあるが、依然として多額の滞納や不納欠損がある。この総括は。

A 滞納者の実情を見極め極力、収入未済額縮減に努める。
Q 基地ある故の国の交付金はジリ貧の陳情活動の活発化は。
A ブルー及び21飛行隊の帰還、工作物の復元もあり、強く要望していく。

Q 本市の貯金。財政調整基金が大幅に減少。将来の備えは。
A 標準財政規模の55・10%が望ましい。
Q 現在高10億円の確保に努力する。
A 財政健全化の将来負担の見解は。今は問題ない。上らない様努める。

平成28年度決算審査

特に留意すべき事業案件

産業部商工観光課

●観光物産振興事業

毎年少しずつではあるが観光客数は増えているものの、震災前と比べ観光客入込数は47%にとどまっている。飲食宿泊施設が不足しているため、早期の整備が必要と思われる。観光客の誘致と地場産品のPRに関して関係自治体と連携をさらに深め、創意工夫した観光戦略の展開に努めるべきである。

建設部建設課

●市営住宅管理事業

市営住宅管理事業は対前年比3.9%の未納額増加となり災害公営住宅入居者の未納額が約300万円増加となった。負担軽減措置があるが11年目は本来の家賃となることから、ますますの未納額増加が予想されるので今後は徴収対策をより強化すべきである。

総務部総務課

●人員配置の適正化

人員配置の適正化については、業務量や業務の難易度等を総合的に勘案し、適性な人員配置となるようにすべきである。

復興政策部復興政策課

●地域公共交通活性化事業

地域公共交通活性化事業については、デマンドバスらくらく号の利便性向上を第一に考え、利用者層の特徴を考慮して運用の見直しをすべきである。

総務部防災課

●防災対策推進事業

最近の豪雨災害や北朝鮮のミサイル等の大規模災害への備えを推進すると同時に、有事の際の備えもあわせて推進すべき。

学校教育課

●小・中学校備品整備事業

国の理科教育設備整備等補助事業を積極的に利用し、教育関連備品を充実する必要がある。

生涯学習課

●奥松島縄文村管理運営事業

特に市内小・中学生の来館者が少なく、対策が必要である。

環境課

●リサイクルセンター維持管理事業

空き缶圧縮機全体においてコンベア、タラップ、踊り場の腐食が著しい。安全上問題があり、早急な対処が必要である。

保健相談センター改修工事費を計上

補正予算総額 10億5、374万6千円

平成29年第3回定例会において、一般会計ほか5特別会計の補正予算を慎重審議し、可決しました。何点が質疑および答弁の内容をご紹介します。

① 衛生費、矢本保健相談センター改修工事

Q 改修の内容は。用途はいつ頃か。

A ボイラー室、空調の改修。事務室拡張。3月末を目途に。



▲改修により利用環境改善が望まれる保健相談センター

② 衛生費、修繕料

Q 修繕の内容は。

A 市矢本リサイクルセンターの施設、機械等の修繕。具体的には、ペットボトル圧縮機やセンター内舗装の修繕等。



▲老朽個所の修繕が必要なリサイクルセンター

老朽化が進んでいる部分は確認し、順次補正予算を計上していきたい。

③ 農林水産業費、農業経営法人化等支援事業補助金

Q 詳細は。

A 法人設立する農事組合法人へ法人設立の必要経費として、国から40万円交付。

④ みやぎの水田農業改革支援事業(水田営農条件整備事業)補助金

Q 詳細は。

A 当初、市内2法人が農業用機械購入計画していた。震災被災後、農地復旧が遅れ、購入を1年遅らせる法人が1法人あるため。

⑤ 商工費、東松島市観光プロモーションDVD多言語化業務委託料

Q どのような利用をするのか。また、完成時期は。

A 宮城オルレに向け、インバウンド向けPR。市内外PR事業で利用。映像自体は既存のものを利用し、早期に作成し、

⑥ 商工費、宮戸地区復興再生多目的施設(地域販売力強化施設)サッシ取付工事

Q 工事の内容について、新たにサッシを取付するのか。

A かなり強風があり、風よけ対策としてビニールカーテンを設置中。

企業誘致等、さまざまな場面で活用したい。

⑦ 教育費、旧宮戸小学校解体工事

Q 宮戸小学校解体後の敷地の活用策は。

A 自然の家および集いの広場等で活用。

指定管理者である奥松島公社が、冬場に自主事業でカキ焼きを想定。風よけとして、サッシをつけて周りを囲む工事内容。

9月補正予算の状況

(単位：千円)

会計区分	補正額	補正後の額	
一般会計	6億4,200万0	459億4,720万0	
特別会計	国民健康保険	2億3,100万2	55億2,335万1
	後期高齢者医療	2,701万9	3億6,923万9
	介護保険	1億2,272万0	31億1,524万4
	下水道事業	600万5	114億7,392万9
	野蒜北地区土地画整理事業	2,500万0	11億7,320万0
合計(一般会計+特別会計)	10億5,374万6	676億0,216万3	

9月補正予算 質疑があった事業 (細々節名)

(単位：千円、△は減額)

No.	款	細々節	補正額(増額)
1	衛生費	矢本保健相談センター改修工事	25,000
2	衛生費	修繕料	1,000
3	農林水産業費	農業経営法人化等支援事業補助金	400
4	農林水産業費	みやぎの水田農業改革支援事業(水田営農条件整備事業)補助金	△1,624
5	商工費	東松島市観光プロモーションDVD多言語化業務委託料	3,024
6	商工費	宮戸地区復興再生多目的施設(地域販売力強化施設)サッシ取付工事	2,343
7	教育費	旧宮戸小学校解体工事	60,000

条例設置

平成29年第3回定例会において、市長より議案が提出され、4件の議案を委員会に付託。その他の議案を書面、質疑等により審議し、全議案可決しました。なお、委員会に付託した「東松島市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例について」を除く3議案の審査内容は下記のとおりです。

東日本大震災復興祈念公園条例について

この議案は、東日本大震災で亡くなられた方々への追悼及び鎮魂を祈念し、震災の記録・教訓を広く後世に伝え、鎮魂の想いと共に生きる大切さを分かち合う場として設置するものであり、防災・減災意識の醸成を図るための象徴的施設を形成するものです。構成は、震災復興伝承館、祈念広場、震災遺構（旧野蒜駅プラットホーム）です。また、管理運営については、将来的には指定管理者による運営を目指す、語り部や防災教育等についての検討もあるため、当面は市で運営します。



▲震災遺構（旧野蒜駅プラットホーム）

東松島市下水道条例の一部を改正する条例について

産業建設常任委員会に付託された原案は、委員会審査の結果、原案どおり可決すべきものと採択されました。

今回の改正については下水道使用料の「基本使用料」を50円（税抜）「従量料金」を一律20円（税抜）増額とする内容です。改定時期は平成30年1月1日となります。今回の改定により平成32年度までは黒字化に転じ、赤字幅も減少します。今後は3年毎に定期的に料金の見直しを実施し下水道事業経営の安定化を図ります。本会議において委員会報告のとおり全会一致で可決されました。

議案	議決結果	石森 晃寿	上田 勉	手代木せつ子	齋藤 徹	土井 光正	熱海 重徳	小野 幸男	小野 惠章	阿部としゑ	五ノ井惣二郎	大橋 博之	櫻井 政文	佐藤 富夫	長谷川 博	熊谷 昌崇	滝 健一
		第3回定例会 賛否が分かれた議案の本会議採決結果 東松島市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び東松島市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例（市三役の報酬を改正する条例）についての修正案 ※1 総務常任委員会委員長報告は、修正し可決すべきもの。 ※2 原案施行日は、平成29年10月。 ※3 原案賛成討論の発言。(上田勉議員) ※4 修正案賛成討論の発言。(小野惠章議員、滝健一議員)	原案 (修正部分を除く、報酬加算部分) 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	修正案 (施行日を平成30年4月1日から変更) 可決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

市三役の報酬を改正する条例について

この議案は特別職の給与について役職加算についてのみ改正し、年総額に対し3%の増額をするというもので、前回の役職加算の検討から12年経過し、今年3月に議員は増額したが、前市長の意向により、市三役（市長、副市長、教育長）の報酬については見送った経緯がある。市三役の報酬を調査すると、県内の市の中で一、二を争うくらいに低額ではあるが、就任してあまり時間を経ていないのに増額の議論はいかがかとの声等も多く、修正案が提出され、原案の施行日の10月から来年4月に変更し可決した。

9月定例会可決議案

議案番号	件名と主な内容 ※前ページまでに説明した議案の説明は省略しています。
議案第90号	東松島市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例について …現在、書面によって行われている申請、届出等の手続を、電子申請届出システムにより、インターネットを使ってパソコン上で申請を行えるようにするための条例制定。
議案第91号	東松島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について …人事院規則の一部改正に伴い、1人の子について、再度の育児休業取得等ができる特別の事由として、これまで運用で認められていた「保育所等の申込みを行っているが、当面その実施が行われないこと」が明文化されたことによる条例の改正。
議案第92号	東松島市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について …市民課で戸籍、住民票等の受付・交付業務を行う、窓口サービス専門員の月額報酬を、宮城県最低賃金引き上げに伴い、改正。
議案第94号	東松島市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例について …平成30年1月に移転新築する鳴瀬未来中学校の位置の変更。
議案第95号	東松島市社会体育施設条例の一部を改正する条例について …平成29年11月に移転復旧する大曲地区体育館の位置の変更。
議案第96号	東松島市蔵しっくパーク条例の一部を改正する条例について …NPO団体をはじめとする市民公益活動を行う団体への支援拠点として施設を活用するための改正。
議案第97号	東松島市企業立地優遇条例の一部を改正する条例について …企業立地促進奨励金等の対象条件である常時雇用従業員数を、現行の「10人以上」から「5人以上」に緩和するとともに、市内に住所を有する新規従業員を雇用した場合に、雇用奨励金による支援制度を新たに設けるもの。
議案第99号	平成27年度復興交付金事業立沼・浜市線（立沼工区）改良工事請負変更契約の締結について …ほ場整備事業からの流用土を転用することで購入土（山砂）を減工しするもの。また地域住民の通行に支障を来さないよう配慮し、立沼線の舗装工を追加するもの。
議案第100号	平成27年度復興交付金事業立沼・浜市線（牛網工区）改良工事請負変更契約の締結について …残土が発生したことから、残土の運搬処理を追加するもの。また、パイプラインの切り廻し位置等の変更に伴いパイプラインの施工延長を増工するもの。
議案第101号	平成27年度復興交付金事業立沼・浜市線（浜市工区）改良工事請負変更契約の締結について …地下水位が当初の想定より高く、排水路等の施工に支障を来すことから、地下水低下工の施工量を増工するもの。また、現地調査の結果、パイプラインの切り廻しの位置等の変更に伴いパイプラインの施工延長を増工するもの。
議案第102号	（債）平成29年度東松島市火葬場新築工事（建築工事）請負契約の締結について …工事請負契約を締結しようとするもの。工事の概要は、鉄筋コンクリート造一部2階建て、延床面積1,352.59平方メートルの工事一式と、構内舗装などの外構新設工事一式。
議案第103号	（債）平成29年度東松島市火葬場新築工事（機械設備工事）請負契約の締結について …機械設備工事の契約を締結しようとするもの。機械設備工事は、空気調和、換気、衛生器具などの工事一式。
議案第104号	平成29年度大曲浜地区被災市街地復興土地区画整理事業造成工事請負契約の締結について …工事請負契約の締結をしようとするもの。工事の概要は、区画道路や排水構造物の築造を含む、企業立地のための宅地造成。
議案第105号	平成29年度復興交付金事業立沼・浜市線舗装工事請負契約の締結について …工事請負契約の締結をしようとするもの。
議案第106号	財産の取得（ネットワーク機器一式）について …ネットワーク機器の取得を行うもの。
議案第113号	（債）平成29年度矢本東小学校講堂防音機能復旧事業及び大規模改造工事（建築工事）請負契約の締結について …老朽化が著しいことから、改修工事を行うもの。
議案第114号	平成27年度鳴瀬第二中学校（鳴瀬未来中学校）災害復旧工事（建築工事）請負変更契約（第2回変更契約）の締結について …設計時にボーリング調査を行い、支持層深さを想定していたが、支持層深さが異なる箇所が発覚したため、ボーリング調査費及び一部杭長変更に伴う杭工事費の増工等を行うもの。
議案第115号	平成27年度鳴瀬第二中学校（鳴瀬未来中学校）災害復旧工事（電気設備工事）請負変更契約（第2回変更契約）の締結について …グラウンド外灯及び電源設備工事費の増工等。
議案第116号	平成27年度鳴瀬第二中学校（鳴瀬未来中学校）災害復旧工事（機械設備工事）請負変更契約（第2回変更契約）の締結について …校舎内の給排水設備の増工を行うもの。

7月臨時会可決議案

平成29年第4回臨時議会を開催し、全議案を全会一致で可決しました。議案の件名と主な内容は下記の通りです。

議案番号	件名と主な内容 ※前ページまでに説明した議案の説明は省略しています。
議案第84号	平成29年度東松島市新矢本西市民センター造成工事請負契約の締結について …矢本西市民センターの新築移転に伴い建設用地として取得していた東松島市小松字向田地内の土地の造成工事を行うもの。
議案第85号	野蒜北部丘陵地区第Ⅱ期災害公営住宅等譲渡代金確定契約の締結について …第二期88戸及び集会所建設工事が進捗したことに伴い、事業費の精査を行い譲渡代金の確定を行うもの。

8月臨時会可決議案

平成29年第5回臨時議会を開催し、全議案を全会一致で可決しました。議案の件名と主な内容は下記の通りです。

議案番号	件名と主な内容 ※前ページまでに説明した議案の説明は省略しています。
議案第86号	財産の取得（野蒜北部丘陵地区第Ⅱ期災害公営住宅整備事業に関する建物等）について …第二期88戸及び集会所等を取得するもの。
議案第87号	東松島市営住宅条例の一部を改正する条例について …上記集会所の名称及び位置について、所要の改正を行うもの。

傍聴者 インタビュー



三浦 麗子さん
(大曲)

期待と不安の一言

私達は介護支援家族の会「すこやかクラブ」です。

今年の計画の中で新市長様、議長様方のスタートを一市民として期待を胸にして会員一同、自費で活動し

ているすこやかクラブです。9月13日に議会を傍聴させて頂きました。女性議員は、夏休中の子供達のご心配なされ、家庭的な発言に感動しました。又、男性議員の質問には、私達は6年前の震災時を思い出し胸を打たれました。消防団員入団が少ないということには私達も思わずうなずきました。消防団員のスタイルを見ただけでも安心してあります。一人でも多く団員が増えますことを祈り反省会をしたところです。



八木 繁次さん
(鹿妻)

どの議員各位の質問も重要かつ不可欠な内容で感じ入ってしまいました。特に新人議員の突っ込んだ質問は切実な問題を提議しており、凄く感銘を受けました。最近、新聞紙上で見受けられる発達障害児童教育問題

については、胸が痛みます。

次に消防団の団員不足の現実を知るにつけ、自主参加を旨として、根底に覆しかねない情景を感じる中、本質も世代と共に変化していることだと大事な組織だけに心配します。

切実な問題が多くある昨今、世の急変に伴い、それに対する活動も難しいと思いました。あまりにも世の中、事件事故が多すぎ、対応に苦慮する状況に、50有余年、その場に携わった一人として議会で活発に議論して解決して欲しいものだと願います。

委員名簿

- 小野 恵章 (委員長)
- 長谷川 博 (副委員長)
- 石 森 晃 寿
- 上 田 勉 勉
- 齋 藤 とし 徹
- 阿 部 徹 徹
- 五ノ井 惣 一郎
- 大橋 博 之

調査事項

- (1) 議員定数について
- (2) 議員報酬について
- (3) 政務活動費について
- (4) 市議会議員に関する政治倫理について

平成29年9月29日第3回定例会において、議員定数と報酬並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会が設置されました。

特別委員会
を設置

ページ	質問者(登壇者)	質問項目
11	五ノ井 惣一郎	①北赤井地区の市道拡幅整備を図れ
11	石 森 晃 寿	①応急仮設住宅等入居者の現状と再建について ②友好都市・友好姉妹都市の交流について
12	上 田 勉	①学力向上の具体策を問う ②基地対策関連事業の推進と予算確保について ③防災アプリの導入について
12	大 橋 博 之	①奥松島公社の今後の経営戦略は ②総合型地域スポーツクラブの設立の現状
13	齋 藤 徹	①発達障害児童、生徒と保護者に対する市内教育現場の対応について
13	小 野 恵 章	①前阿部市政の継承と渥美市政の施策について
14	櫻 井 政 文	①プログラミング教育対応策について ②国語が好きになり、その力を伸ばす方策について
14	熱 海 重 徳	①体育施設の整備・管理について
15	土 井 光 正	①発達障害への理解を広げ、早期発見、療育につなげよ ②小学校の施設整備の完備により、安全安心の学習環境を整えよ ③道路冠水等の対策工事や異常降雨対策を急げ
15	阿 部 としゑ	①夏休み後の教育指導を問う ②今後の友好都市等交流事業を問う
16	熊 谷 昌 崇	①消防団員の確保について ②被災構造物の撤去推進について
16	手代木 せつ子	①廃棄物処理業務についてを問う
17	長谷川 博	①がんばる農家(多様な担い手)支援事業の創設について ②学校給食の無償化について
17	小 野 幸 男	①航空祭と基地との関わりについて ②復興事業の課題について
18	滝 健 一	①市営墓地の建設に着手を ②子供のいじめ問題と教育環境の整備策について
18	佐 藤 富 夫	①本市の内部統制の在り方を問う ②保育施設の待機児童対策を問う

16議員が 市政をたたく

一般質問は、議員が、本市の一般事務に関する質問を行ったり、政策提言を行うことなどを言います。議論の様子は録画中継でもご覧になれます。

議会中継はこちらから

東松島市議会映像

検索

<http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp/>



石森 晃寿 議員

- 1、 応急仮設住宅等入居者の現状と再建について
- 2、 友好都市・友好姉妹都市の交流について

Q 災害救助法に基づき、応急仮設住宅等を供与しているが、東日本大震災から6年6カ月が経過し、移転先団地の整備が進み、住宅再建、災害公営住宅の整備に伴う入居により応急仮設住宅等の入居率が10%を下回っていると思われるが、入居者の安全を確保するために、市として

A どのように対応するか。市長 プレハブ応急仮設の入居戸数及び入居者数は、1000戸、225人、入居率6.6%となっている。また、民間賃借借上げ住宅の入居戸数及び入居者数は、95戸、205人、入居率は10%となっている。入居者の今後の再建先

Q 仮設住宅等入居者の現状と再建
A 居住者の意向を反映して再建

の意向は決定しており、お一人お一人に寄り添った、スムーズな生活再建ができるように、各種支援制度で支援する。また、プレハブ応急仮設住宅の解体は、平成31年度までに被災者の再建に合わせて、解体する。



▲平成31年度までに被災者の再建にあわせて解体



▲北赤井市道相野佐野 53 号線（幅 4m）



五ノ井惣一郎 議員

- 1、 北赤井地区の市道拡幅整備を図れ

Q 県道石巻鹿島台大衡線の北側に並行した袋堀・下区・相野佐野53号線は、石巻市須江の産業用地に続く市道である。県道石巻鹿島台大衡線は、車両の通行量が増加、歩道があるものの赤井小の通学道路であり、特に震災後危険な県道だ。赤井北側の市道は、狭

A 本路線は重要路線、整備を図れ
Q 北赤井地区の市道拡幅整備を図れ
隘で車・農機の通行のすれ違いには危険を要する。赤井北地区の深谷地区のほ場整備の採択要望中だ。それに合わせ狭隘な市道の拡幅整備を図れ。

A 市長 本路線は、重要な路線であり赤井地区の生産地団地を東西に横断する路線であり、現在、広域営農団地農道整備による整備を県に要望している。質問の路線は防災・産業分野でも重要な路線である。老朽化した高田橋・六槍橋の改修も必要だ。この拡幅整備には多額の財源が必要だが、市の事業として、交通省所管の社会資本整備総合交付金等も活用し、完成を目指したい。



大橋 博之 議員

- 1、奥松島公社の今後の経営戦略は
- 2、総合型地域スポーツクラブの設立と現状

Q 東松島市が誕生してから奥松島公社について多くの議員が一般質問や予算決算の審査の中で議論されてきたが、いまだ多くの課題があり、有効な改革が進んでいない。今後、奥松島公社の課題を解決し、どのような方針をもって観光戦略の中で位置付けしていくのか、次の3点について伺

A 市長 ①奥松島公社は赤字決算が続いている状況下、今後自立自走を見据えた経営の健全化を図っていくため、には民間株主等からの社長の選任に関しても提案

う。②社長が副市長で良いのか③民間からの資金について増額を検討してはどうか④観光物産協会との連携について

A 市長 ①奥松島公社は赤字決算が続いている状況下、今後自立自走を見据えた経営の健全化を図っていくため、には民間株主等からの社長の選任に関しても提案



▲奥松島公社が運営する奥松島遊覧船乗り場



▲由利本荘市中学校の教育風景



上田 勉 議員

- 1、学力向上の具体策を問う
- 2、基地対策関連事業の推進と予算確保について
- 3、防災アプリの導入について

Q 市長就任後積極的に関係機関等への要望活動を行っているが、学力向上策を含め、次の点について市長・教育長に伺う

A 市長 ①夏休み期間における学習時

①学力向上の具体策
②基地対策関連事業の推進と予算確保について
③防災アプリの導入

間の確保を含め、具体策を検討する。教育長・週ごとの「指導計画」に基づく授業の実践や研究会・教師塾等で教職員の質的向上に努め、教員加配数の確保等を通じた対策を講ずる。

学習習慣が身につく。学習の手引きなどを策定し対策を講じている。

②国会議員、防衛省等に対し要望活動した。基地との共存共栄を軸としてパークゴルフ場の休憩室建設等整備についても、予算確保に努める。

③現段階では市の各種メール情報、Lアラートによる情報提供に努める。

Q 学力向上具体策を問う

A 夏休み等を利用した時間の確保に努める



小野 恵章 議員

1、前阿部市政の継承と渥美市政の施策について

- Q** 前阿部市政の継承と渥美市政の政
- 策について①協働のま
- づくりの今後について。
- ②市長の市政に対する市
- 政報告会、市民懇談会を
- 開催すべきと考えるが、
- ③部長マニフェストの取
- り扱いについて。
- ④児童、生徒の学力向上
- 策について。
- ⑤自衛隊松島基地との、

- Q** 共存共栄について。
- ⑥市民からの要望、陳情
- の取り扱いについて。
- A** 市長 ①市民、あ
- らゆる団体、NP
- Oなどが、参画する「総
- 働」のまちづくりを実現
- していきたい。
- ②本年度、4ヶ所を開催
- 予定し継続してゆく。
- ③インナーマニフェスト
- として、これまでどおり

Q 市長報告会懇談会を開催すべき

A 本年度、4ヶ所で行なう

- 実施、各部長いくつか柱
- を示し広報してゆく。
- ④学力低下を重く受け止
- め、夏休みの短縮等も検
- 討し強力に進める。
- ⑤連携協力し、基地交付
- 金等の予算確保、諸要望
- を強く働きかけてゆく。
- ⑥財源や内容を確認、必
- 要な措置について対応、
- 市長の政治判断もある。



▲松島基地との共存共栄を



▲子供たちのために、今できることを

1、発達障害児童、生徒と保護者に対する市内教育現場の対応について



齋藤 徹 議員

- Q** ①発達障害児に
- 対する教員対応の
- 方向性の統一について
- ②該当する児童への支援
- 協力、周知方法について
- ③発達障害児の保護者へ
- のカウンセリングの効果
- について
- A** 教育長 ①発達障
- 害児に対して教員
- のスタンスの違い、温度
- 差はあってはならないと

- 認識している。
- 今後は、研修等で発達
- 障害への理解を深め、教
- 員全体へフィードバック
- していく。
- ②学校行事等の教育活動
- を通じて、発達障害児に
- 対する保護者、地域への
- 周知と理解を深めていき
- たいと考えている。
- ③保護者に対するカウン
- セリングは、就学相談や

- 指導方法等に有効な手段
- であると認識しているが、
- 教育委員会等の関係機関
- を介して各方面と連携対
- 応する事で、学校教育に
- 対する幅広いニーズや期
- 待に添えていく。
- 今後は更に、保護者か
- らの支援要請等に対して
- 真摯に添えていく。

Q 発達障害児に対する教育現場の対応について

A 教員の温度差はあってはならない



熱海 重徳 議員

1、体育施設の整備・管理について

Q 修等要望の対応は。
 ①鷹来の森運動公園について、改修等要望の対応は。
 ②体育施設管理について、休館日の開放、予約体制の改善は。
 ③総合型地域スポーツクラブの取り組み、日本体育大学との連携は。
 ④ツール・ド・東北の取り組みについて。

A 市長・教育長
 ①鷹来の森内屋内運動場は現在、照明交換などの修繕工事を行っている。そのほか要望への対応は活用状況や必要性も合わせて検討していく。
 ②利用者のアンケート等をもとに、教育委員会等と協議し柔軟に対応していく。
 ③来年度早い時期にスポ

ーツクラブを設立できるよう計画を進めている。また、第50回クロスカントリー大会に日本体育大学陸上部選手を招待する調整を行っている。
 ④今回5回目の開催となるが、県議時代から行事に関わり、やっと本市でも開催することになった。今後も長く継続していきたい。



▲あおい地区北に、建設された体育館



▲イトナブ石巻によるプログラミング体験

Q 体育行事・施設整備について

A スポーツ振興を図る



櫻井 政文 議員

- 1、プログラミング教育対応策について
- 2、国語が好きになり、その力を伸ばす方策について

Q プログラミング教育対応策は

A 順次環境整備を進めていきたい

Q プログラミング教育が必修化される。これは日本の明日を決定づける可能性のある重要な改訂である。①プログラミング教育を実施する環境だが、情報機器の整備はどうなのか。
 ②プログラミング教育を支援する専門家や支援員は確保されているか。

A 教育長 ①機器類の整備には膨大な予算が伴うので、段階的に整備を進めていく。②教職員を対象としたICT教育研修会に参加、習得した内容を他の教職員へ伝達している。

Q テレビやゲームで子供の読書離れが進んでいる。国語の勉強法では読書は重要である。
A 教育長 ①授業前に読書タイムを設定したり、読書習慣を身に付けるよう指導している。②多様な古典が教材になっている。古典の朗読をさらに効果的に活用する。①授業以外の読書時間を増やすための方策は②古典の朗読が国語力を伸ばす上で有効と思うがどのように考えるか。



阿部としゑ 議員

- 1、夏休み後の教育指導を問う
- 2、今後の友好都市等交流事業を問う

Q 長い夏休み中、子供たちは家族や友達と楽しい日々を過ごしたと思う。休みの間の生活習慣を元に戻すのは容易ではない。市内の生徒の夏休み中の生活状況、休み前の生活に戻す指導。自主勉強を学力向上にどのように生かすか。いじめや不登校に関して特に注意が必要である

A と思われるが対応は。教育長 交通事故や水の事故報告はない。事前指導の徹底により、地域の行事等に積極的に参加していたとの報告を受けている。夏休みの生活を引かず、おむね滞りなく学校生活に戻っている。「夏休みイートっ子学習会」を開催し学び支

援相談員、大学の学生の協力を得て、受験勉強にも対応できるようにした。二学期始業時の不登校生徒が中学校で大幅に減少した。夏休み中の先生方等の家庭訪問などによるもの。友人関係の変化により、急にいじめや不登校に発展することもあり適切な対応に努める。



▲楽しく勉強する子供たち

Q 夏休み後の教育指導を問う
A 子供達の変化に適切な対応する



▲今もなお、取り残されている大曲小学校の被災施設



土井 光正 議員

- 1、発達障害への理解を広げ、早期発見、療育につなげよ
- 2、小学校の施設整備の完備により、安全安心の学習環境を整えよ
- 3、道路冠水等の対策工事や異常降雨対策を急げ

Q 発達障害への理解を広げる策は

A 先ず全職員がセミナー等を受講

Q ①発達障害の理解を広げる対応と早期発見、療育の取り組みについて。

②冷房設備の無い小学校（大曲、赤井、赤井南、大塩小学校）に早期に冷房設備を設置せよ。また、大曲小学校の被災施設（津波被害で水はけが悪くなった校庭や避難時における床面の損傷等）の対

応はいつするのか。
③大震災による地盤沈下による道路冠水対策工事を急げ。また、工事完了までの行政としての対応は。

A 市長 ①発達障害の理解を広げる対策として、先ず市職員全員がセミナー等を受講し、地域に広げていく。乳幼児検診における発達障害

先進的ツールの導入も視野に検討していく。
②冷房施設の設置については防衛予算で検討していく。校庭の水はけについては調査し検討する。
③平成32年度まで工事を完成させるがこの期間における路面冠水対策として仮設ポンプ等の支援を行う。また、対象地域の住民説明会も検討する。



手代木せつ子 議員

1、廃棄物処理業務についてを問う

Q ①鳴瀬一般廃棄物最終処分場（鳴瀬処分場）に搬入された粗大ごみの中で、再利用可能な物は分別破砕せず、リサイクルプラザを作り展示し、市民の皆様により報等で知らせ、希望者に提供してはどうか。

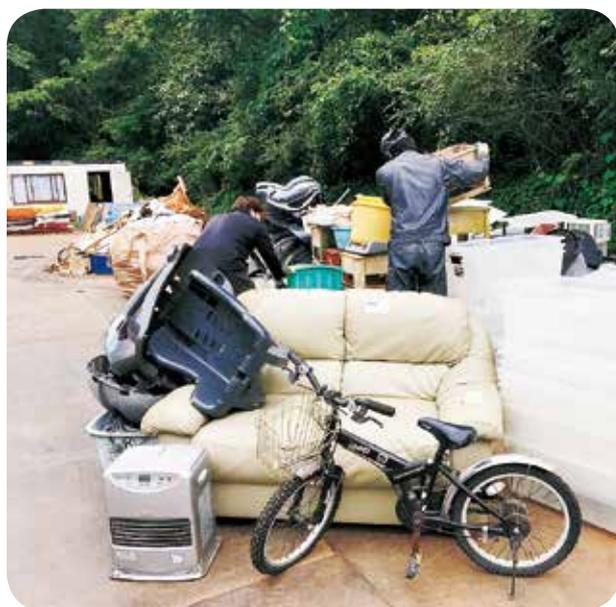
②高齢化に向けた家庭ごみの出し方については、担当課のみの問題ではな

A ①鳴瀬一般廃棄物最終処分場（鳴瀬処分場）に搬入された粗大ごみの中で、再利用可能な物は分別破砕せず、リサイクルプラザを作り展示し、市民の皆様により報等で知らせ、希望者に提供してはどうか。

②高齢化に向けた家庭ごみの出し方については、担当課のみの問題ではな

Q ①鳴瀬一般廃棄物最終処分場（鳴瀬処分場）に搬入された粗大ごみの中で、再利用可能な物は分別破砕せず、リサイクルプラザを作り展示し、市民の皆様により報等で知らせ、希望者に提供してはどうか。

②高齢化に向けた家庭ごみの出し方については、担当課のみの問題ではな



▲搬入された粗大ごみ



▲平成 29 年度東松島市消防演習



熊谷 昌崇 議員

1、消防団員の確保について
2、被災建造物の撤去推進について

Q 本来、消防団員は市職員が加入しても、何ら問題はない。全国の自治体の職員が加入している例は多数ある。地震や昨今多く見受けられる豪雨等の水害に対し、市職員は3号配備等で参集ということも考えられるが、それ以外の事例、火災現場での交通誘導や火が完全に鎮火したのか

A 市職員の確保については、現場の監視やマンホールの点検等、一般の市民が休日に活動している作業がある。これらの作業は十分、市職員でも可能な作業であり、地域の消防団に入り活動すれば、地域住民ともコミュニケーションがとれるため、有用なことと思うが、市職員の積極的な参加を促すべきと思うが

Q 消防団員の確保について

A 市職員の確保については、現場の監視やマンホールの点検等、一般の市民が休日に活動している作業がある。これらの作業は十分、市職員でも可能な作業であり、地域の消防団に入り活動すれば、地域住民ともコミュニケーションがとれるため、有用なことと思うが、市職員の積極的な参加を促すべきと思うが



小野 幸男 議員

- 1、航空祭と基地との関わりについて
- 2、復興事業の課題について

A

市長 ①両日で13万人の来場があり

- ⑤豊前市との友好都市協定に向けた取り組みは。
- ④減反政策や農地整備の課題と鳥獣対策について。
- ③野蒜地区の旧新町の県道の排水対策について。
- ②被災跡地の県道市道の除草対策と予算確保は。
- ①航空祭と基地との関わりを伺う。

Q

Q 復興事業の課題について
A 円滑な管理を国と協議する

個々の内容に応じ市の補助金を交付し、市議会の側面的な支援も願う。

- ②移転元地の貸付料を財源として、早急な対応が必要な場合は職員で作業を行い、苦情が起きないように除草管理に努める。
- ③震災前に市が管理するポンプが設置されていたが、県が応急対応を行っていた。事業採択に向け
- ④県に主導的役割を最大限果たすよう要望し、営農については県及び農業関係団体と連携し農業振興を図る。
- ⑤更なる相互の住民交流を醸成し、友好都市協定に前向きに対応する。



▲中小・兼業農家も協力して地域農業を支えている



長谷川 博 議員

- 1、がんばる農家(多様な担い手)支援事業の創設について
- 2、学校給食の無償化について

Q 多様な担い手へ独自支援事業を

A 中小農家の協力必要、検討したい

Q

大規模経営や法人にのみ手厚い支援があるが中規模農家には支援が無い。中小農家の協力で農地や水路など地域資源が保全されている。登米市では独自に「がんばる農家支援事業」で水稻機械の購入補助を実施、本市でも検討せよ。

A

市長 大規模農家だけへの支援は矛盾を感じる。地域農業は中小・兼業農家の協力で成り立つもの。登米市の事例もあり、時間を頂き検討させてもらう。

Q

全国的に給食費の無償化が広がっている。全額無償55自治体、一部補助362自治体、宮城県では七ヶ宿町

A

市長 無償化は国で行うべき。1億8千万円の財源確保は厳しい。経済的に困難な家庭は就学援助制度を活用して頂く。



▲野蒜崎地区の適切な道路環境整備を急げ



佐藤 富夫 議員

- 1、本市の内部統制の在り方を問う
- 2、保育施設の待機児童対策を問う

Q 自治法の改正により地方自治体の内部統制の方針を定めるように義務づけられた。本市は、旧町時代より様々な職員の不祥事は、絶え間なく続いている。民間では会社法等により何10年も前から整備されており公務員は遅い。これらにより、法律で義務付けし最小の経費で

最大の効果を上げ行政リスク（危険）を極力少なくするものである。
 ①当局は、その意義をどのように受け止めるか。
 ②H27年8月、野蒜小学校建築工事請負契約の議会否決があった。理由は事務調整の不備、いわゆる内部統制の緩み。どのように検証したか。
 ③人事管理も統制の一つ。

Q 市役所の内部統制の在り方は

A 法により体制整備を行う



▲新鳴瀬未来中学校は、野蒜中下地区に急ピッチで建設中



滝 健一 議員

- 1、市営墓地の建設に着手を
- 2、子供のいじめ問題と教育環境の整備策について

Q 子供のいじめと教育環境の整備

A 危機感をもって対処に努める

Q ①東松島市内小中学校のいじめ問題等の実態は。

- ②本市誕生から今日までのいじめの質の変貌は。
- ③仙台市の自殺問題をどのように分析するか。
- ④教育環境の整備についての考えを伺う。
- ⑤鳴瀬未来中と鳴瀬桜華小学校舎移転後の活用は。

A 教育長 ①今年度4月から7月までのいじめ認知件数は小学校133件、中学校18件である。最も重視される重大事案は1件もなかった。しかし、常にいじめは存在するという危機感をもって、防止に努める。

- ②ここ数年、パソコン、携帯電話、スマートフォン等の普及で、ネット上のトラブルが多い。
- ③実態把握や教師の暴言や体罰など、本市に置き換えた検討が必要だ。
- ④東松島市公共施設等総合管理計画書アクションプランに基づき行なう。
- ⑤市長 地域活性化に資する活用を検討すべきで、教育委員会や地域の皆様と活用等を検討していくので協力を願う。

自治六法

地方自治法（148条—152条）

【事務の管理及び執行】
 第百四十八条 普通地方公共団体の長は、当該普通地方公共団体の事務を管理し及びこれを執行する。

【懲罰】
 ①普通地方公共団体の事務（本法（第三十）において規定したもので、其は、その地方公共団体の事務について直接的に管理執行する機関としての地位を有することを明らかにしている。）

【懲罰】
 ①普通地方公共団体の事務（本法（第三十）において規定したもので、其は、その地方公共団体の事務について直接的に管理執行する機関としての地位を有することを明らかにしている。）

【懲罰】
 ①普通地方公共団体の事務（本法（第三十）において規定したもので、其は、その地方公共団体の事務について直接的に管理執行する機関としての地位を有することを明らかにしている。）

▲早急な体制整備を求む

友好姉妹都市 北海道更別村を 表敬訪問



8月29日～31日まで、渥美市長、阿部議長、新人議員五名（石森晃壽議員、手代木せつ子議員、齋藤徹議員、土井光正議員、櫻井政文議員）で、友好姉妹都市の北海道更別村を表敬訪問し、東日本大震災時に多額の支援金や支援助物資、そして職員の派遣等、お世話になったことへの御礼を申し上げます。

どこまでも真つ直ぐな道路、広大な畑（じゃが芋収穫中）、そして日高山脈、すばらしい環境の更別村は人口3,300人。第一次産業、第二次産業、第三次産業に全人口の半分以上、約1,800人が就業し、経営面積は平均50ha以上という日本随一の大型農村の村、食糧生産基地、自立する村として「いつまでも住み続けたいまち」を総合計画の目標に頑張っています。

その更別村も当市同様人口の推移は減少傾向にあります。農業収入は年収で1,000万円以上ですので、学生時代を村外で暮らした子ども達も社会人になると村に戻る方も多く農業世帯の一戸当りは平均5・2人ということでした。

平成9年に旧矢本町と友好姉妹都市を締結し、「海と大地」子ども交流事業は今なお盛んに行われています。今年で20年という節目の年に更別村を訪問し交流でき、そして歓迎してくださった更別村の方々に厚く御礼を申し上げます。

北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射に 抗議する決議案を全会一致で可決

平成29年第3回定例会において、右記の議案を可決しました。決議の内容は左記のとおりです。

「北朝鮮が9月15日早朝三度の日本上空を通過する弾道ミサイルを発射し、襟裳岬東約2,200キロメートルの太平洋上に落下した。

8月29日にも弾道ミサイルを発射し、同様な経路を飛翔し太平洋上に落下している。

また、9月3日には水爆実験を行い、6回の核実験に成功したと発表した。

北朝鮮は、国際社会の度重なる強い抗議と警告を無視し、今年になって弾道ミサイルなどを12回、15発発射している。

特に、核実験の結果浮遊する放射能は、確実に日本に影響を及ぼし、我が国上空を通過する弾道ミサイル発射という行為は、我が国の安全保障上より重大かつ差し迫った新たな段階の脅威である。着弾点付近では、航空機の飛行経路、船舶の航

路や漁場があり国際社会の安全保障の観点からも極めて危険であり、断じて容認できない。

北朝鮮による核実験および弾道ミサイル発射は、国連安全保障理事会決議や日朝平壤宣言、六者会合共同声明に明らかに違反する行為である。こうした行為は、国際的な軍縮・核不拡散体制に対する重大な挑発であり、その強硬な姿勢は、我が国を含む地域及び国際社会の平和と安全を著しく損なうものである。

よって、東松島市議会は、これらの暴挙に対し断固として抗議するとともに、日本政府においては、関係各国と緊密に連携し北朝鮮に挑発行為の中止を強く求め、かつ国際社会に対し、国連安全保障理事会決議に基づく制裁措置の完全な履行を強く働きかけるなど、外交的解決に向け必要なあらゆる措置を講じ毅然とした対応をとるよう強く求める。

以上、決議する。

他議会からの視察来庁

- 7月19日 山梨県南アルプス市議会公明党（会派）3名
「絆交流から育む観光地域づくりプロジェクト」
- 7月20日 愛知県安城市議会建設常任委員会 7名
「野蒜北部丘陵地区震災復興事業について」
- 7月25日 茨城県牛久市公明党（会派）3名
「東日本大震災時の議会と議員の対応について」

- 7月25日 名取市議会宮城維新の会 1名
「市民協働のまちづくりについて」
- 8月 4日 名取市議会議員 22名
「東松島市震災復興伝承館について」

6月 8日	民生教育常任委員会	25日	柳の目地区災害公営住宅整備事業起工式
12日	産業建設常任委員会	26日	産業建設常任委員会
14日	議会運営委員会	27日	仙石線整備促進期成同盟会及び古川・女川間鉄道整備促進期成同盟会平成29年度理事会並びに総会
15日	広報常任委員会		東松島市議会OB会 市長、議長を囲む懇談会
16日	総務常任委員会	28日	平成29年度“海と大地”子どもふれあい交流実施に伴う入市式
	産業建設常任委員会	29日	平成29年度“海と大地”子どもふれあい交流実施に伴う歓迎レセプション
	財務常任委員会	30日	浦和学院旗・毎日興業杯争奪 [2017東松島サッカーフェスティバル]
19日	広報常任委員会	31日	平成29年度“海と大地”子どもふれあい交流実施に伴うお別れ式
22日	東松島市建設業協会通常総会懇親会	8月 3日	民生教育常任委員会
23日	平成29年度東松島市自衛隊父兄会総会		第39回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会開会式
25日	東松島市PTA連合会バレーボール大会		第44回日独スポーツ少年団同時交流さよならパーティー
26日	第67回「社会を明るくする運動」東松島市推進委員会		第39回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会開会式
28日	東松島市優良工事表彰式		社会福祉法人ことぶき会設立10周年記念式典・夏祭り式
	いしのみき農業協同組合第16回通常総代会		開苑20周年記念さつき苑夏祭り
29日	民生教育常任委員会		第20回西福田地区復興夏祭り
30日	市営野蒜ヶ丘住宅Ⅱ期鍵引渡し式	10日	第42回東松島市男子ナイターソフトボール大会
7月 1日	第41回津田村争奪中学校女子ソフトボール大会		東松島市と東北文化学園大学との包括連携協定書締結式
3日	社会を明るくする運動街頭広報活動		平成29年度第95回東松島市鳴瀬流灯火大会
5日	議会運営委員会	16日	議会運営委員会
	広報常任委員会	17日	議会運営委員会
	産業建設常任委員会	19日	あおい地区夏まつりと青森ねぶたまつり
7日	宮城県市議会議長協議会	20日	平成29年度東松島市消防演習
11日	民生教育常任委員会	21日	民生教育常任委員会
	三陸総貫自動車道・アクセス道路建設促進期成同盟会平成29年度総会		産業建設常任委員会
	第13回「少年の主張」東松島市大会		民生教育常任委員会
	全国市議会議長会基地協議会第88回理事会	22日	民生教育常任委員会
12日	全国市議会議長会基地協議会 基地関係国会議員との情報連絡会	23日	民生教育常任委員会
	石巻港開港50周年記念式典		東松島市戦没者追悼式
14日	平成29年度北方領土返還要求県民フォーラム及び宮城県民会議総会	24日	全国市議会議長会基地協議会平成30年度基地対策関係予算確保に係る要望活動
15日	第5回東松島市観光と物産のPR会×肉フェス	26日	市営野蒜ヶ丘住宅Ⅱ期鍵引渡し式
16日	第6回東松島市民オープン家庭バレーボール大会兼第11回家庭バレーボール宮城県大会予選会兼宮城県ヘルシー2017ふるさとスポーツ祭石巻地区大会予選会		東松島夏まつり2017開会式
	平成29年度大塚区民家庭バレーボール大会		東松島夏まつり2017 創作子どもみこしコンテストの表彰式
18日	広報常任委員会		航空自衛隊松島基地航空祭前夜祭
	平成29年度石巻・酒田間地域連携強化促進協議会通常総会		在京東松島会交流会
20日	東松島市漁業振興協議会平成29年度通常総会	27日	航空自衛隊松島基地航空祭 記念会食
21日	議会運営委員会		東松島市鳴瀬末来中学校大運動会
	総務常任委員会	9月 1日	宮城県市議会議長及び宮城県町村議会議長会との意見交換会
	民生教育常任委員会		議会運営委員会
	産業建設常任委員会	2日	東松島市矢本第二中学校体育祭
22日	オリンピックデー・フェスタin東松島		東松島市矢本第一中学校運動会
	～1964から2020へ～2020東京オリンピック・パラリンピック3年前イベント石巻	3日	平成29年度第12回東松島市長杯野球大会
24日	平成29年度特別名勝松島をきれいにする会定時総会	6日	第26回オール赤井まつり
			広報常任委員会

「ごあんない」

市内3カ所で 議会懇談会を開催

議会懇談会を、11月18日(土)午後6時30分より、市内3カ所で開催します。

○矢本西市民センター

- ・熱海 重徳
- ・上田 勉

- ・小野 恵章
- ・熊谷 昌崇

- ・櫻井 政文
- ・長谷川 博

○大曲市民センター

- ・阿部としゑ
- ・五ノ井惣一郎

- ・齋藤 徹
- ・佐藤 富夫

- ・土井 光正

○野蒜市民センター

- ・石森 晃寿
- ・大橋 博之

- ・小野 幸男
- ・滝 健一

- ・手代木せつ子

各常任委員会の活動状況報告、市民の皆様と地域の課題や、市政のあり方について懇談します。皆様のご来場をお待ちしています。是非、お気軽にご参加ください。



東松島市議会懇談会
活発な懇談となるよう、努めます

古川泰広議員 逝去

古川泰広議員が、9月8日に急逝しました。

古川議員は、平成11年に旧鳴瀬町議会議員に初当選。

平成17年4月、合併後の東松島市議会議員選挙に当選。総務常任委員長、産業建設常任委員長、財務常任委員長の要職を務められました。

平成29年九州北部豪雨見舞金を贈る

本市議会は豪雨により被災した福岡県朝倉市、東峰村、添田町、大分県日田市にそれぞれ5万円を贈りました。

本市は東日本大震災の際に、多くの市町村から多大な支援をいただきました。

その恩返しの意味も含め市議会として見舞金を贈ることに決定し、議員全員から集めたお金を見舞金としました。

編集後記

今年8月、当初計画の全災害公営住宅が完成し、鍵の引き渡しが終わりました。

いよいよ新しいふるさとづくりが始まり、新しい自治組織や地域コミュニティづくりの充実が望まれます。

一方、一人住・高齢者・介護支援等のあり方や支援組織づくりなどは重要課題の一つとなります。今年から地域包括ケアシステムの体制整備が本格化します。

新たな環境でのコミュニケーション活動と地域での見守りなど、福祉事業と介護予防態勢の切れ間のない事業展開が望まれます。

まずは健康第一、日々前進、楽しく年を重ねましょう。

(上田 勉)

議長	小野 幸男
副議長	櫻井 政文
委員	上田 勉
委員	手代木せつ子
委員	熱海 重徳
委員	大橋 博之
委員	熊谷 昌崇